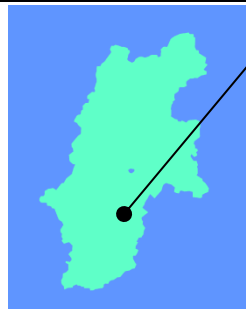


## 《いきいき 31》 地域社会福祉活動



● **グループ概要**

結成年月	H24. 2
構成員数	23名
50歳以上	23名

● **代表者** 松崎 哲  
(マツザキ サトシ)

● **担当者** 松崎 哲

● **住 所** 駒ヶ根市

- (1) 高齢者の生きがい・健康づくりを拓げるための活動
- (2) 保健・福祉活動
- (3) 子ども世代や若年層を対象とした交流・支援
- (4) まちづくり・地域文化伝承活動
- (5) 自然保護、環境美化活動
- (6) その他、中高年グループが主体となった地域づくり、社会貢献活動

### これまでの活動内容

1. 環境保全ボランティア—ゴミ拾い、清掃(公園、史跡)
2. 音楽療養ボランティア—歌声リフレッシュ(高齢者施設)
3. 話し相手交流ボランティア—そば打ち&昼食会(高齢者、就労施設、青少年)
4. 押し花作り交流ボランティア—押し花装飾(高齢者、就労施設、小学生)  
その他ボランティア—除草、話し相手、行事手伝い
5. 清掃美化ボランティア—除草、清掃(高齢者施設)  
その他ボランティア—話し相手、外出介助、行事手伝い

### 事業の目的

1. 目的  
地域いきいき実践塾で学び、習得できた貴重な財産を活かして、生きている嬉しさや喜びを共感できる福祉活動に参画して、生まれ育てて戴いた地域社会に、「感謝のご恩返し」をさせて戴く。
2. 目標  
地域いきいき実践塾で素晴らしい仲間に出会い学べた幸せとご縁を大切にしながら、まだまだ衰えてなどいられない意欲に再点火して「仲良く楽しくやろう！」。

### 今年度(3年目)の事業計画

1. 環境保全ボランティア—ゴミ拾い、清掃(5回/H24、2回/H25、2回/H26、3回/H27)⇒3回/H28
2. 音楽交流ボランティア—歌声リフレッシュ

- (3回/H24、4回/H25、3回/H26、3回/H27)⇒3回/H28
3. 話し相手交流ボランティア—そば打ち&昼食会(4回/H24、3回/H25、2回/H26、3回/H27)⇒3回/H28
4. 押し花作り交流ボランティア—押し花装飾(13回/H24、5回/H25、14回/H26、17回/H27)⇒15回以上/H28  
その他ボランティア—除草、話し相手、行事手伝い(8回/H24、8回/H25、6回/H26、7回/H27)⇒10回以上/H28
5. 清掃美化ボランティア—除草、清掃(34回/H24、16回/H25、19回/H26、16回/H27)⇒20回以上/H28  
その他ボランティア—話し相手、外出介助、行事手伝い(23回/H24、16回/H25、20回/H26、19回/H27)⇒10回以上/H28
6. 子ども世代や若年層を対象とした交流・支援—行事手伝い(子ども3回/H27、青年2回/H27)⇒5回以上/H28

### 将来計画

1. 子ども世代や若年層を対象とした交流・支援に協力できるよう、小学生との「押し花作り交流」の成果を検証して、昨年同様の実施と、他地域への横展開を図る。(伊那市内に拘らず、近隣市町村にも打診を要す。)また、青年との「そば打ち交流」の成果を検証して、本年も依頼があれば実施する。
2. 身近な住まいでの福祉活動に積極的に参加するために、「ノーマライゼーション」の理念の下に、温もりが感じられるボランティア活動の意義を明確にして活動を推進する。  
また、福祉に関する学習計画を立案し実践する。  
(案) 傾聴、認知症、社協、行政、JICA、消防署、警察署など)
3. グループの構成や活動方針を柔軟に見直し、「支え合い(愛)」の心で、活力ある長寿社会の実現に向けて、メンバーの結束と協働の仲間づくりの構築を図る。賛助会グループやシニア大学生との交流も進めながら、社会貢献活動に邁進する。

### 事業実施により地域に期待される効果

1. 明るく心豊かで活力に満ちた福祉活動
  - (1) 趣味を活かした「仲良く楽しい仲間づくり」
  - (2) お互いが健康で活躍できる、生きがいづくり
  - (3) シニア世代が培った知識と経験を活かして元気に活躍する「居場所づくり」
2. 地域社会の協働の進展
  - (1) 汗と笑顔があふれ、波及の輪が広がる
  - (2) お互いの心が安まり当てにされ、支え合い(愛)が生まれる
  - (3) 信頼信用の絆が深まり、「感謝のご恩返し」ができる